



赤磐

平成21年

6

月議会

市議会だより

No.17



も
く
じ

6月議会のあらまし	2P
委員会のうごき	5P
11人の議員が一般質問	8P
4月臨時会のあらまし	14P
5月臨時会のあらまし	15P

市議会の会議録がインターネットでも閲覧できます。ご利用ください。



<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>

(※赤磐市のホームページからもアクセスできます)

6月議会のあらまし

議案審議

6月定例会を、6月9日から6月26日まで、18日間の会期で開催した。報告案件5件を承認、議案7件、議員発議の意見書2件および議案1件を可決した。また、請願4件のうち2件を採択、1件を不採択、1件を継続審査とし、人事案件1件を審議した。

条例改正

事務分掌

問 『産業建設部』『上下水道部』を『産業振興部』『建設事業部』に改める意図は何か。

答 『建設事業部』は土木・上下水道など主にハード事業を中心に、『産業振興部』は農業・商工業・企業立地・労政に関する事も含めソフト事業を中心に行う。

問 労政に関する事、企業立地に関する事が改正後の産業振興部に入っているが、現在はどこが対応しているのか。また、

改正後はどのような改善が出来るのか。

答 労政に関する事と企業立地に関する事は産業建設部の所管事務である。企業立地に関する事は専門部署を設け、誘致活動や企業の撤退防止などをより積極的に行う。

問 ほ場整備事業はハード部門であるが、なぜ、産業振興部なのか。

答 農業は重要な産業であり、新しい産地づくり、担い手の育成、農作物の販売のサポートなど多方面にわたる対応が必要である。ソフト部門の果たす役割が大きいために産

業振興部にする。

問 改正前と改正後の人員配置はどのようなになるのか。また、機構改革に伴い書類変更等のコストが多くなると推測されるが行革に反しないのか。

答 人員配置については期の途中でもあり大きな増減はない。

事務コストがかかるのは事実であるが、大切なのは赤磐市の産業振興である。

問 各支所の充実が重要課題であるが、今回の機構改革で支所機能に影響がでないのか。

答 支所の充実は重要である。各支所の建設部門をどうしていくかは今後検討していく。

職員定数

問 病院職員も職員定数を明記すべきではないか。

答 今回の改正時に検討をする。

問 教育委員会の人員削減はアレルギー問題等での学校給食の対応など人手不足が指摘されているが妥当なのか。

答 教育・子育て支援は最重要課題であり、今後、必要があれば見直しの可能性もある。

市長、副市長及び教育長の給料

問 市長の給料50パーセントの減額の根拠は何か。

また、副市長、教育長の減額3パーセントの根拠は。

答 行財政改革は今後も

進めていくが市民の皆様にも痛みを伴うものである。

50パーセントの減額は行革に対する決意と姿勢である。

副市長、教育長の職責にふさわしい人材確保のために従来と同じ3パーセント減額でお願いする。

問 赤磐市には特別職報酬等審議会条例があるがどのような対応か。

答 条例により審議会を開き意見を聞く事になっているが、今回は市長、副市長、教育長の給料額そのものを改正するのではなく、特例として一定期間支給を減額するものであり審議会の開催はしていない。

問 市長就任直後の早い時期に専決処分すべきだったのではないか。

答 所信表明後、関係の

幻想的な桃の防蛾灯（鴨前）



条例の制定と考えた。

問 この条例を4年間でなく1年ごとにする理由は。また、給料は50パーセント減額だが期末手当および退職金は。

答 従来の特例条例と同じく、会計年度を基準として1年ごとの制定とする。退職金は給料の減額に伴い50パーセント減額となる。期末手当は条例には定めない。このプロセスにおいて報酬の50パーセント減額との表現があり誤解を与えたならお詫びしたい。

問 特別職である副市長、教育長の位置付けは。

答 市長とは違い選挙で選ばれるのでなく議会において選任されるものであり、特別職といいながら一般職的な要素があると考ええる。

桜が丘東地域 整備基金

問 この条例の経緯・目的は。

答 桜が丘東地区は昭和49年5月開発許可以来、随時、大和ハウス工業(株)とは協議を行ってきたが、今後10年間分の費用を大

和ハウス工業(株)が支払う事で交渉が成立。引渡し完了後、草刈りや未施工の公園工事等の費用1億1846万4000円が確定した。

桜が丘東エリアの公共施設等の整備・維持管理費の基金として運用を図る。

21年度一般会計補正予算

問 法令遵守相談員として警察官関係者を採用する必要があるのか。また、法令遵守なら、税の滞納者への収納活動も含まれるのか。滞納額はいくらか。

答 法令遵守相談員の職務は、危機管理、交通安全、市民・市職員の相談相手、市窓口へのしつこい電話等のクレーム対応、入札等の公正確保等。滞納整理に法令遵守相談員は当たらない。市税の滞納額は決算審査が済んでおらず、すぐには分からない。

問 高齢者のいきいき事業とは。

答 社会福祉協議会へ事業委託し、ひとり暮らし世帯等の把握とサービス事業の紹介で適切なサービスが受けられるよう調整する事業である。

問 児童福祉施設費の賃金で、臨時職員費との説明があるが、正職員をなぜ雇用しないか。

答 少子化の折、園児数の増加が望めない中、園の統廃合の検討と共に幼稚園教諭との交流等弾力的な人員配置を行い、正

職員の採用を慎重に対応する。

問 予算計上されている可真下石蓮寺線の区間はどこか。

答 町荻田熊山線からアルム養鶏場付近までである。

問 市道可真下石蓮寺線は、ごみの広域化の関連道路ではないのか。

答 ごみ処理施設予定に對しての道路を否定するものではない。

問 投票人名簿調整システム構築委託費の業務内容とは。

答 投票人名簿調整システム構築委託費は、憲法を改正する場合に行なわれる、国民投票の選挙人名簿作成システム作成の委託料である。

問 国の緊急雇用創出事業とは。

答 ①支所の宿日直を今年8月から21年度末まで各1名の委託をする。②事業はシルバー人材センターに委託し、保安林等の支障木を処理する。対象は市内全域で、実施機関は21年度から23年度ま

での3年間。

中高年齢者を対象に6ヵ月間述べ360人を雇用し、時給は1200円。

問 林業振興費で緊急雇用対策資金を使うのに、シルバー人材がなぜ緊急雇用対策か。

答 この事業についてはシルバー人材センターへ委託することに予定しているの、今回はシルバーでお願いしたい。

問 街路樹剪定委託料の計上について、剪定後の伐採くずの処理方法はどのようになっているか。

答 パーク堆肥やチップ等に再生し、更なる再資源化に努める。

問 まちづくり推進プランのコンサル料として、2000万円計上されているが、市民協働のまちづくりの点ではどのように考えるか。

答 初期の段階から市民と行政が連携し、住民参画を誘導するよう考える。

人事案件

次のとおり同意しました。

固定資産評価員

是松 英明（是里）

反対討論

議第71号 赤磐市事務分掌条例の一部を改正する条例

なぜ今、機構改革をする必要があるのか。また、産業建設と産業振興の違いを明確にする説明がされていない等で反対である。

議第73号 赤磐市長、副市長および教育長の給料の特例に関する条例の制定

赤磐市特別職報酬等審議会条例、設置目的をないがしろにしている。早急に審議会を設置し、答申後提案すべきなので反対である。

議第75号 平成21年度赤磐市一般会計補正予算

桜が丘東地域整備分担金を基金に繰り入れたこと、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金の委託先、法令遵守相談員の予算等が納得できないので反対である。

請願

第3号 「気候保護法」の制定に関する請願

【採 択】

第4号 介護保険制度の要介護認定方式変更の見直しを求める請願

【採 択】

第5号 後期高齢者医療での「資格証」を発行しないよう求める請願

【不採択】

【要旨】 保険料を払いたくても払えない高齢者に滞納を理由にした資格証の発行をしないよう、岡山県後期高齢者医療広域連合に意見書をあげてほしい。

【賛成討論】 1年以上滞納で、資格証を発行することは無慈悲であるから原案に賛成である。

第6号 公共交通の利便性を求める請願

【継続審査】

【要旨】 市は宇野バスに「Hareca」カードを導入するよう要望してほしい。

意見書提出

「気候保護法」の制定に関する意見書

【要旨】 気候変動による悪影響が世界各地で顕著であり、生活の安全・経済にも深刻な影響が及びかねない。日本としても大幅な排出削減経路を掲げる法律を実現されるよう要請する。

【提出先】 内閣総理大臣・外務大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・環境大臣・衆議院議長・参議院議長

介護保険制度の要介護認定方式変更の見直しを求める意見書

【要旨】 要介護認定方式を変更したことで、認定の軽度化が危惧される。サービス内容も減り高齢者の生活に甚大な影響を与える。認定方式の変更と、社会保障予算を拡充する政策に転換することを求める。

【提出先】 内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣

総務文教 常任委員会

6月21日に総務文教常任委員会を行った。
議案4件、請願1件について審査した。

機構改革

問 赤磐市の基幹産業は農業である。支所にもそれぞれ対処できる機能をもたすべきでは。
答 産業振興だけをやる

問 産業振興部を新設、なぜ今この部分をやるのか。
答 部を作る。新しい産地作り、担い手の育成、農産物の販売のサポート等に力を入れていきたい。

市職員定数条例の改正

答 現在の企業の撤退防止。観光については地元の加工品を作って産・官・学と金融の枠組みを作りたい。活力ある産業振興をする必要がある。

問 市長部局・教育委員会の現在の実数は。
答 市長部局は351人、教育委員会は118人、消防は80人、これを5人増やし85人にする。

問 高齢化により介護保険・高齢者福祉関係の対応、人員配置はできているのか。
答 臨時対応でできる部分もあるが住民サービスのため適切な人員を確保していく。

赤坂青空市



市長、副市長 および教育長 の給料をカット

問 市長50パーセントで、副市長、教育長3パーセントでは理解が得られないのでは。
答 選挙で市民に約束したことである。副市長は今までもおりとしたい。

21年度 一般会計 補正予算

問 緊急雇用対策、夜間休日管理委託は3年間か。今後支所の宿直は民間委託するのか。住民サービスの低下にはならないのか。
答 シルバー人材センターに対する夜間休日管理委託は今年度で終わ



放課後の教室

り、状況を見ながら判断する。宿直は支所の職員が減る中で回数も増え、職員組合から廃止の要望があり今年度は計画した。廃止が無理ならば来年度も委託する。

問 子どもの学力低下について、国・県の補助でなく赤磐市独自の取り組みはしないのか。
答 学力向上を図るため複式学級、放課後を活用した学習支援など元教員等にボランティアとして協力していただくなど、予算面と人材面でサポートしていきたい。

厚生 常任委員会

6月18日に厚生常任委員会を行った。
議案2件、請願3件について審査した。

21年度 一般会計 補正予算

なった。国の単価が6万3000円で、岡山県は統一して、5万1520円である。

料の費用は概ね倍以上になる。

問 妊婦健康診査臨時特例事業費補助金の、国から出ている1人当たりの単価と、赤磐市の単価はいくらか。

答 14回の健診の内、9回分に補助が出ることに

問 保育所の臨時職員の社会保険料について、臨時職員を正規職員にした場合いくらかかるのか。

答 正規と臨時との単価の違いは、年齢で金額が大幅に違うが、社会保険

問 今回は急遽辞めた人があったため臨時でとのことだが、来年度からも減った人数でいくのか。

答 現在市の場合、正規職員は平均して43パーセント、44パーセントである。現場の状況をふまえて今年度の採用計画で補充対応を要望していきたい。

職員数は、園児の数で毎年変わってくるが、今後、園児数が増える要因がないため弾力的に運用する必要がある。

問 幼稚園、保育園の統廃合の見直しのプランを持って人員配置のことも考えてもらいたい。

答 認識と議論はどうされているのか。

答 小学校、幼稚園については、教育委員会で議論をしている。その状況を加味して決めることになる。2、3年をめどに検討していく。

問 まちづくり塾の内容は具体的に決まっているのか。

答 市のまちづくり、人づくりのため、地域のリーダーの育成を目的に10回程度の講座で、受講生は30人程度を予定している。

自治連合会と連携し、基礎講座、現地学習などを実施する。

卒塾して地域で活動する際の補助金などについては、まだ未定である。

問 消費生活の相談員は何人予定しているのか。また、養成期間はどのくらいか、具体的に説明せよ。

答 相談員は1名を公募する。相談員は、半年を

かけ養成する。その間は、県から相談員を派遣してもらう。県の相談件数は20年度で343件あった。



岡山県消費生活センター

産業建設 常任委員会

6月19日に産業建設常任委員会を行った。
議案2件について審査した。

21年度 一般会計 補正予算

問 農地費の測量設計委託料600万円の内容説明を。

答 西山上池（惣分）のため池改修の概要作成委託料であり、県より要望していた枠がとれたとの連絡があり、急遽補正した。

問 林業費の業務委託料

の用途は。

答 シルバー人材センターへ業務委託するが、離職者を対象とした事業なので、新規臨時会員で対応したい。

問 市道認定されている可真下石蓮寺線の改良工事の主な理由はごみの専用道路なのか。

答 石蓮寺地域等の利便性向上のためだが、将来的にはごみ処理施設の車両等不特定多数の通行も考えられる。

問 市道の費用負担について、広域ごみ処理施設組合の3市1町での負担で工事すべきではないか。

答 将来この地域にごみ処理施設が出来るので、費用負担については一部事務組合の中で協議していきたい。

問 総事業費は概ねいくらになるのか。

答 延長1・5キロメートル、幅5メートルで3億7600万円で24年度完成の計画をしている。

問 ごみ専用道路として行うのであれば、3市1町の費用負担が調整できるまでは予算執行は凍結すべきではないか。

答 現在は瀬戸内市長が不在のため、決まった後に早急に協議して方向性がはつきりするまでは予算は執行しない。

問 道路橋梁費の業務委託料650万円の内容説明を。

答 山陽団地内の公共用地内の擁壁が剥落したことから、ボーリング調査、コンクリートの強度試験を必要とするため、調査費を計上した。

問 山陽団地だけでなく、他の団地についても公平性をもってやってもいいか。県に対して補助金を働きかけてもらいたい。

答 県から移管を受けているので現状を調査したい。県への補助等の交渉は早急にしたい。

問 補償金60万円の内容はなにか。

答 市道可真上2号線は、道路幅が非常に狭く、かねてから要望があった。このたび、地権者との合意がまとまった。内訳はNTT、中電、共同アンテナの移転費である。

宅地等開発事業 特別会計補 正予算

問 繰入金7314万5000円の内容は。

答 不動産鑑定料47万2500円、印紙・県証紙代46万4000円、測量設計委託料651万円および変更契約増の133万5600円、土地代金6436万2350円である。

問 土地代金の中に工事が含まれているのか。

答 土地代金のみである。

問 工事代はどうなるのか。

答 現在工事しており、完成後工事費と土地代7314万5000円を合わせた金額を、来年2月頃に内山工業（株）へ売却する予定である。



山口工業団地

西山上池（惣分）



一般質問

市の考えを問う



11人の議員が登壇し市の考えをたしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。

問 たいむ・ポケットへの
補助金はどうするのか

答 補助金の返還請求、
返還がない場合は訴訟



北川勝義議員

問 市長の選挙公約である①市長給与の50パーセントカット②市に品格が欠けている③中学3年生までの医療費無料化④教育改革についての説明を。

答 ①所信表明と共に6月議会に上程②誇りを持って赤磐市民であると言えるまことにしたいという意味③9月議会に上程し本年中に実施したい④学力向上に向け教育委員会と協力し施策を講じた。

問 人事異動について①市長選挙の報復人事ではないのか②一部の者に不適格者の烙印を押したことはどうか③県警から派遣職員を受けることについてどうか。

答 ①報復人事ではない②一部職員に烙印を押したことはない③市民の安心安全の相談に警察官の経験を活かした嘱託職員で対応したい。

問 入札制度で、地場産業育成から市内業者を指名するとしている。調達物も市内業者とするのか。

答 地場産業育成は市長の責務で、地元企業を守る必要がある。物品もできるだけ市内から買う。

問 農産物直売所の進出を企業が断念したと聞くが、直売所は今後どうするのか。

答 企業の社長から、瀬戸町に決めたとの話を聞いた。市が主導の青空市は十分考えたい。

問 市長は選挙告示日の夜間に福田地区各戸を戸別訪問している。公職選挙法違反と思うがどうか。

答 一部地域を回った。そういう事については十分反省している。

問 備作高校跡地利用はその後どうか。

答 民間への利用も含め県と十分検討する。

問 ①たいむ・ポケットの理事長逮捕により補助金1500万円はどうするのか②赤坂に計画の福祉施設への補助金4000万円が支払われるが、倒産の場合どうするのか。

答 ①事業者に補助金の返還請求、返還がない場合は訴訟。国への補助金返還命令は、免除について十分交渉したい②十分調査を行い運営面での支障はない。事業所としてスタートすれば、他に譲渡ができ、補助金返還は起こらないと思う。



備作高校跡

表紙のひとこと

楽しい夏祭り

真夏の暑さが少し弱まり、割と涼しく過ごせた8月1日（土）の夕方、東軽部区では夏祭りが開催されました。大人も子どもたちも、金魚すくいやフリーマーケットなどの模擬店や盆踊りで大いに夏の夜を楽しんでいました。

地域の人達との触れ合いも、子育てにはなくてはならないものだと思います。

問 備前広域環境施設 予定地域への説明は

答 1ヵ月以内に
要望を整理し報告する



小引美次議員

問 各区長・役員の皆様は大変苦勞をされていると聞すが、どのように対処するのか。

答 一般廃棄物処理基本計画が策定されたので、地元へ説明していく予定である。

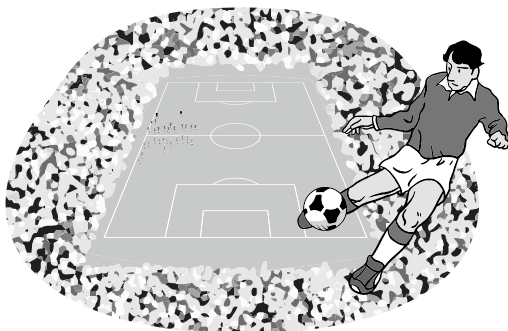
問 建設予定地域の将来展望について、どのような方策を考えているか。

答 環境にやさしい施設整備をめざし、今後検討、研究する。

桜が丘東一丁目
サッカー場建設
について

問 どの時点で事業のゴーサインを出すのか、その条件は。

答 現地を見ていただき地元の合意を最優先に前向きに進めたい。



問 説明会で、資料が毀損されたと聞すが、市長の理念を撤回されるのか。

答 早い時期になるべく多くの人達の賛成をいただいて進めたい。長く放つてはおきたくない。

問 サッカー場を望む人達への説明責任は。

答 今回だめであれば、市独自のサッカー場整備はすぐに決断して進めていく状況でない。

問 赤磐市民の利用体系についてはどうか。

答 第4回地元説明会の資料では、地元へのグラウンド開放日数は年間50日程度の予定となっている。

問 ごみ処理施設候補地に
なぜ熊山が3回も

答 距離的に適地である

問 3市1町の中で、この10年間、熊山地区が3回も候補地に選定されている理由が説明されていないのはなぜか。

答 建設候補地について3市1町で議論し、市としては熊山の石蓮寺地区をあげた。それ以前の候補地選定については理解できていない。

問 ごみの減量化の目標を広域事務組合は3パーセントとしているが、赤磐市と和気町はすでにクリアしている。赤磐市として減量化の目標を市民にどう説明するのか。

答 計画にとられることなく、ごみの削減を進めていく。

財政負担が大きい
公共下水道

問 借金が将来年間15億

円にのぼる下水道事業の費用対効果をみきわめ、計画の見直しを。

答 借金返済計画を策定しており、慎重に対応している。既定方針どおり赤坂（石相、軽部）も下水道事業を進める。



建設候補地（石蓮寺）

問 注目される「市町村整備型合併浄化槽」（公共で、合併浄化槽を設置管理を行うことで、住民の工事費の負担が減少する）を導入すべきではないか。

答 合併浄化槽設置事業は既設の人達との不公平感が生じることから、現行どおりとする。

子どもたちの
食物アレルギー

問 学校給食の食物アレルギー対応は。

答 除去食の増加が予測されるため、人員の配置、施設等の検討が必要。

問 アトピーの保護者のみなさんへの情報の提供や交流などのサポートを。

答 相談に応じる窓口をつくる方向で検討する。



原田素代議員



川手辰夫議員

問 桜が丘空き宅地の雑草処理は

答 環境美化条例等に基づき適切な対応をする

問 桜が丘地区には約8700区画あり、空き宅地が3440あるが、ほとんどが雑草等繁茂している。交通事故、犯罪、

火災、害虫の発生が考えられる。市はどのように対応するのか。

答 環境美化条例および火災予防条例により、近接の宅地や周辺の道路に危害を及ぼしている土地所有者へ、適切な宅地管理をするよう指導通知している。しかし、すべてが適切に対応してもらえないのが現状である。特に雑草が繁茂し通行上危険な状況であれば緊急避難的に、市、町内会などでその状況に応じて対処していく。

問 桜が丘東第一近隣公園でスポーツ少年団等が野球が出来ないか。

少年団としてソフトボール、軟式野球、サッカーの団体がある。練習は桜が丘小学校の運動場で3団体が使用しており非常に狭く危険である。フェンスが14・9メートル位あれば少年野球とソフトボールくらいは出来るのではないか。

答 桜が丘東第一近隣公園は野球が出来ないようになっていないが、連合町内会からの要望も受けており、再度近隣住民と調整をし検討する。



雑草が繁茂している桜が丘地区の空き地

問 文書質問・文書回答を制度化してはどうか

答 重要案件の文書化は後々のため必要である

問 行政の透明化に、文書質問・文書回答の制度化をしてはどうか。

答 議員と執行部は、お互いに理解し合い行政を進めていくものである。案件の全てではなく、重要だと思ふ案件については後々のために文書化は必要と思っている。

問 職員に提案や要望をし、これに対する回答書を作成、報告する仕組みを制度化し、公開できないか。また、町内会等か

らの要望も整理して報告してはどうか。

答 平成19年11月から、「職員職務の執行に関する提言の記録に関する要綱」が施行されている。市民に対して透明性が高く、公正な姿勢であることを示し、信頼性を高めるのが目的である。

今後、この要綱が十分に機能し目的が達成できるよう職員に指導していく。



海野雅之議員

気候保護法と環境問題について

問 レジ袋の有料化、マイバッグ運動の取り組みは進んでいない。

は、やればできるという結果である。努力すれば必ず実施できるのではないか。

答 利用実態調査を行い、促進に努めている。レジ袋有料化については事業者との足並みが揃っていない。

市内主要スーパー等に参加を呼びかけ、協定を結び実施したいと考えている。商工会にも協力頂き取り組みたい。

問 食用油の再利用は進んでいるのか。

答 給食センターの天ぷら油でバイオ燃料の製造委託を進めている。

問 気候保護法についての取り組みはどうか。

答 我々一人一人が考えなければならぬ問題であると認識しており、法の制定の機運は十分承知している。今少し調査研究して行きたい。

和気町のレジ袋辞退率の93・4パーセントの数字



小型風力、太陽光発電装置（総社市）

問

雇用の確保に全力を注ぐべきではないか

答

国、県の経済雇用対策を活用し、推進したい



松田 勲議員

はあるのか。

答 若者就職支援センターやハローワーク等については、就労相談など積極的に取り組んでいきたい。

国の緊急雇用対策資金で、市の直接雇用も含め、緊急的な雇用対策になるが、できるだけ多くの人を雇用できるように努力する。

中小企業に対する独自の制度については、雇用の増になるような設備投資をしたときの助成等も含めて、どのような支援策があるのか早急にできるものはやってみよう。

食物アレルギー

問 学校給食における食物アレルギーの児童は、どれくらい



給食の調理作業

いるのか。

合理的に進めるべきところと、少しでも手厚くしていくべきところがあると思う。将来を担う子どもたちのために、給食センターで可能な限りの細かい配慮をしていくべきではないか。

市独自の具体的なマニュアルをつくり、先生の研修や教育もしていくべきではないか。

答 幼稚園3人、小学校70人、中学校66人、計139人が、食物アレルギーを持っている。対応マニュアルについては、これから教育委員会を進めていく。

問

中学卒業までの医療費無料化を早く

答

9月議会に条例を上程、今年中に実施



福木京子議員

会に条例等上程し今年中に実施したい。

国保税の引き下げを

問 市民の暮らしを守るため、市の1億5000万円の基金を一部取り崩し1人3000円引き下げよ。

答 この基金は、国保税を引き下げるための取り崩しに該当しない。医療費の増加状況を考慮すると、下げるのは困難である。

地域経済の活性化を

問 現在、7月から対象者を小学6年生までに拡大する変更の手続きをしている。周知徹底する期間が必要であり、9月議



創出事業の取り組みは。中小企業向けの小規模工事の仕事起こしは。農業に対する施策は何か。

答 6月1日現在16件の相談（住居・求職など）があった。雇用創出では、各支所の夜間・休日の管理、公園の草刈りや枯れ松の処理、1人暮らしの高齢者の相談事業。小規模工事登録制度はない。農産物の生産振興の促進、担い手の確保・育成、生産基盤の整備など積極的に取り組む。

問

くらし応援のため

水道料金の引き下げを

答

料金引き下げは難しいが維持に努力



川澄章子議員

【答】 一般会計から上水2

千万円、簡水約6600万円繰り入れている。内部留保金は今後の更新のために貯めているので、引き下げに充当できない。現料金をできるだけ維持していきたい。

熊山・吉井地区の分別推進でごみ減量を

【問】 ごみの分別方法が市内で統一されていないが、広域化衛生施設組合ができた今、減量計画をもとに全市で取り組むべきではないか。

【答】 和気北部衛生施設組合の処理方法が異なるので、山陽・赤坂と同じように移行できない。まず調整後、プラ容器包装の回収から始めたい。

【問】 生活に絶対必要な水。この事業になぜ一般財源がほとんど使われず、住民が払う料金だけで運営（独立採算制）するのか疑問だ。基金総額は70億円あり、内部留保金も12億円ある。これらの一部を取り崩し料金の引き下げはできないか。

公共施設等の利用条件の見直しを

【問】 市民が生涯教育の場として使用している、公民館や桜が丘いきいき交流センターの利用条件が、10人以上の登録で無料となっているが、高齢化や状況の変化で人数が減って、登録抹消され、続けられない団体が出ている。人数と使用料の見直しの検討ができないか。

【答】 公民館は使用料を払って利用する施設で、貸館ではない。多くの市民利用のため、ある程度の基準は必要だ。審議会・運営委員会で決めてほしい。



問

住宅用火災警報器の義務化に伴い助成制度を

答

要援護者に対し検討していく

【問】 消防法および予防条例の改正により平成18年6月から全ての一般住宅並びに共同住宅に火災警報器の設置が義務化された。ただし、現在の住宅については平成23年5月末まで設置期限の猶予を設けている。近年の住宅火災の状況を見ると火災に気づくのが遅れたために犠牲になるケースが6割を超え、また、その6割が高齢者である。高齢化が進むと共に、更に増加が懸念される。この警報器設置の普及の推進は犠牲者を少なくするため効果がある。

①現時点での赤磐市の普及率26パーセントをどのように考え、2年後の期限までに全世帯に普及出来るのか。
②市営住宅・県営住宅の状況は。



治徳義明議員

設置完了する。県営住宅は平成22年度より期限内に設置予定である。
③設置期限が近づくに伴い悪質販売多発のおそれがあり、広報活動をしつかりやっていく。
④要援護者に対して何か施策ができないか検討していく。

【答】 ①全国平均は約42パーセントであり、赤磐市は低い状況にある。市民一人一人に

警報器の重要性を理解していただけるよう各種広報活動を展開し、普及率向上に努める。

②市営住宅は対象が269戸あり平成20年度は139戸に設置。残りは本年度に



赤磐消防署に設置されたカウンタダウンの看板

市長の支持者が議員を 誹謗中傷していたが

答 事実であれば
大変遺憾でありおわびする



山田秀士議員

問 井上市長の政治姿勢
についてたずねる。

本年3月29日執行の市長・議会議員選挙で井上市長の運動員、支持者が議員選挙に介入し、我々議員選挙の立候補予定者を誹謗中傷した事実がある。井上市長が直接指示したとは思えないが、運動員、支持者の責任にすべきではないと思う。
この問題を市長が放置

したままでは我々議会と執行部が車の両輪として良好な関係で市政運営ができるとは思えない。市長の考えは。また今回の選挙で井上市長を支持した議員が他の議員を良識派、非良識派と色分けしているが市長も同じ考えなのか。本会議採決にあたっては議員は議論のうえ賛成であれ反対であれ自分の信念に基づき、すべての責任を負って命をかけての崇高な行為である。

答 先般行われた赤磐市長・議会議員選挙で私の運動員、支持



赤磐市役所本庁舎

者が、市議会議員立候補予定者を誹謗中傷したとの事だが、ご指摘のような事があれば大変遺憾な事でおわびする。
指摘の通りスムーズな行政運営には議会と執行部が良好な関係を保つ事が重要である。車の両輪となり頑張っていきたい。また議員を良識派、非良識派と色分けするののかとの質問だが、色分けすると議会との良好な関係を維持する事は出来ない。私は色分けする考えはなく、今後も議員と協力し合い良い赤磐市を作っていきたい。

在宅介護者に 介護保険の範囲で手当の支給を

答 十分勉強、研究をしたい



樅野志郎議員

問

問 在宅介護の現場では心中や介護殺人が多発している。在宅介護をしている家族に介護保険の範囲で手当を支給しては。困で手当を支給しては。現状は在宅介護の要介護4、5の認定者も何らかの介護サービスを利用しており、家族介護慰労金の支給実績は過去4

年間で1件も無い。さらに今後硬直が予想される財政状況を踏まえると新たな支給制度を創設することは難しい。

問 現在の利用実績が1件も無い支給制度は年間10万円を支給する家族介護慰労金支給要綱だそうだが、年間10万円もらって何が出来るのか。

施設介護では原則的に1人当たり年間約420万円の介護保険負担金がある。ヘルパーなどの出張介護の場合でも年間約400万円の介護保険負担となる。

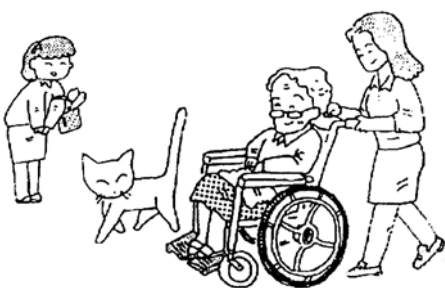
これに対して家族による在宅介護はほとんどゼロである。施設に預けた場合、勤め人なら月給、ボーナス、退職金、老後は厚生年金等を受け取れる。一方、在宅介護のた

めにやむを得ず退職した人はわずかな国民年金だけになる。これでは著しく不公平ではないか。秋田県上小阿仁村では要介護5で年間144万円、月額12万円を支給している。

この制度を導入しても旧年度の介護保険料月額3800円を引き上げる必要はまったく無かったと村長が証言している。

かえって介護者の選択の幅が広がり、祖父母を介護する親の姿子どもが見て家族の絆も維持され、介護殺人等の予防にもなっているようだ。

答 十分勉強、研究をさせていきたい。



4月臨時会のあらまし

議案審議

4月臨時会を4月24日から27日まで、4日間の会期で開催した。

議長・副議長の選出、各常任委員会などの構成をはじめ、承認案件9件を承認、議員発議の議案4件を可決した。

また、人事案件2件を審議した。

定額給付金

問 手続はスムーズに
いっているのか。

答 申請に当たってのト
ラブルは起きていない。

次のとおり同意しました。

人事案件

議長に佐藤武文氏
副議長に小田百合子氏を選出
各種委員会構成決まる

議員写真、各委員会構成については議会だより
第16号をご覧ください。

専決処分

税条例一部改正

問 公的年金等の特別徴
収について。また、市民
税も引くことになれば、
市民の反対の声が強くな
るのではないか。

答 ある基準額以下の人
については今までどおり
の普通徴収である。
特別徴収については21
年10月からであるので、
市民に理解してもらうよ
う十分説明していく。

情報通信

問 情報通信網の整備、
ブロードバンド対策につ
いては調査費ということ
だが、どの程度の調査を
するのか。また、実施時
期は今の段階で見えてい
るのか。

答 20年度に行った素案
をもとに、基本構想を策
定したいと考えている。
今年度は整備されていな
い地域を重点的に現地に
実際出向き、一軒一軒歩

消防庁舎

問 消防庁舎移転につい
て、予算にはまだ建設費
用は入っていないというこ
とか。

答 今回は庁舎の移転候
補地選定と庁舎の基本設
計であり、まだ用地も面
積等も決まっていない。

子育て応援特別手当

問 市内の対象者数は。
答 全体での推定人数は
730人である。

20年度介護保険特別会計補正予算

問 これからの介護保険
について、市長の考えは。

答 介護保険や健康保険
は国が決めた制度の中で
やっていかざるを得な

い。行財政改革を進めな
がら税収をどうアップし
ていくか等について、十
分議会と相談しながら政
策を進めていきたい。

赤磐市教育委員会委員

吉田 重隆（東郷部）

任期

平成21年5月20日～
平成25年5月19日

赤磐市監査委員

樺野 志郎（山陽2丁目）

任期

平成21年4月27日～
平成25年4月16日

宅地開発

問 宅地開発等開発事業

特別繰越金7314万5
000円の造成につい
て、今の現状は。

5月臨時会のあらまし

議案審議

5月臨時会を5月27日に開催した。
議案2件を否決した。

条例改正

市長、副市長の給料等に関する条例

問 公約ではスピード感を持って50パーセント減額をすることだが、50パーセント減額した金額の期末手当をもらうのか。

答 50パーセントカットについては市長給料ということであり、期末手当については考えていない。

職員の給与に関する条例

問 期末勤勉手当についての改正前と改正後の差額はどのくらいか。

答 一般職については約3900万円減額の見込みである。

問 この4年間、職員給料は上がっていない。現在本当に子育てをしなくてはいけない職員がいるが、どのように考えているのか。

答 公務員は、全体の奉仕者としての給料をも

らっている。

また、市民は昨年からの大不況の中で失業者も増え、給料やボーナスが下がっている人も現実に出てきている。

その中で、市民の税金で生活している職員も同じように痛みを感じていくべきだと思っている。

問 職員や組合と話をしていないようだが、職員のやる気はどうなのか。

6月の期末手当というのは、これまでの業績の中での手当だと思うが、今まで頑張ってきたことでカットをされるというのは理不尽だと思う。

その中で市民サービスに影響がないのか、今まで以上に頑張れるのか。

答 人事院勧告が出たときに、大半の職員は削減されるのではないかと考

えたと思う。

確かに生活は大変ではあるが、職員も市民の税金で給料をもらって生活している。

その中で、人事院勧告が出た上でそのまま維持していくというのは、市民の目線からいっても難しいと思うので、納得してもらえない。

また、この引き下げで効率や、やる気の下がる職員はいないと思っている。

問 カットした金額をどのように使っていくと考えているのか。

答 まだどこに充当するという特定はしていないが、色々な意味で教育や子育て等に充当していきたいと思う。



ひまわりとカワラヒワ



赤坂地区館

赤坂支所手前の県道ぞいにある公民館の2階にあります。



熊山地区館

くまやまふれあいセンターの2階にあります。

各地区の図書館紹介



赤磐市中央図書館ばかりでなく、少し遠出して各地区の図書館を巡ってみませんか。



吉井地区館

吉井支所前のライフプラザ吉井と呼ばれる洋風の建物です。

議長 佐藤 武文

本号の発行が大変遅れた事につきましては、市民の皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけいたしました。謹んでお詫びいたします。
今後とも市議会だよりをご愛読いただきますようお願い申し上げます。

ご活用ください！

インターネットで会議録検索

平成20年6月2日より、本会議の会議録がインターネットで検索できるようになりました。これにより、今まで図書館でしか読むことのできなかった会議録が、ご自宅のパソコン等でも自由に閲覧することができ、大変便利です。

会議録を見る方法

方法① 赤磐市のホームページを開き、「赤磐市議会」→「会議録検索」と開いていく。

方法② ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに直接下記のアドレスを入力する。

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>



※ インターネットで検索できる会議録は、平成20年3月第2回定例会以降のものととなります。
※ 市内の図書館(中央、赤坂、熊山、吉井)においては今まで通り冊子の会議録を閲覧できます。

編集後記

収穫の時期を迎え、すっかり秋らしくなりました。

新市長・新議長のもと4月・5月の臨時会、6月の定例会と続き9月定例会に入り、今それぞれの議員が頑張っています。

そのような中で、新人ばかりの編集委員7人が、粗原稿を相手に奮闘し、まとめ上げました。

各議員の議論や活動を少しでもご理解いただき親しまれる「市議会だより」をめざします。

ぜひ御意見・ご感想をお寄せください。

議会広報編集特別委員

委員長	実盛 祥五
副委員長	治徳 義明
委員	小田百合子
委員	川澄 章子
委員	行本 恭庸
委員	金谷 文則
委員	原田 素代